

大隅加工技術研究センターの事業体系

～ 技術を生み出し、人を育てる ～

研究・開発

◆ 分析・評価技術

- 安心・安全を確保するための分析・評価技術



◆ 加工技術

- 競争力のある付加価値の高い革新的加工技術



◆ 貯蔵・流通技術

- 市場拡大に向けた高品位貯蔵・流通技術



【研究・開発の進め方】

- 企業や大学等との共同研究を推進
- 工業技術センターや水産技術開発センターとの研究・開発等における連携を強化

施設の開放

◆ 加工ライン実験施設

- 一次加工品の試作が可能な機器をライン化し設置
原料ベース300kg/日 (試作品の試験販売も可能)

【高度な衛生管理の下での加工】



◆ 加工開発実験施設

- 一次加工品や高次加工品の開発が可能な多種の機器を組み合わせられるよう設置
原料ベース10kg/日 (試作品の試験販売も可能)



◆ 企画・支援施設 (品質検査)

- 加工品の品質検査・成分分析に必要な機器を配置



【加工機器等のトライアル】

- メーカー等が新たに開発した加工機器等の展示、試験的操作・利用

企画・支援

◆ ワンストップサービス

- 総合相談窓口の設置、巡回相談会の開催等

◆ 技術指導

- 加工機器や品質検査機器の使用方法等の指導等



◆ マッチング

- 個別訪問によるニーズ情報の収集・発信等



- 商談会・展示会機会の提供等



◆ 人材育成

- 各種研修会の開催、研修生の受け入れ等

◆ ネットワーク

- 利用者や各種団体との加工等に関する情報の受・発信、連携等